

パソコン通信システム「SITnet」

3U-6

福田 勇一  
芝浦工業大学

1. はじめに

本学では、平成4年度より、学内パソコン通信システム「SITnet」の運用を開始している。この目的の1つは「コンピュータリテラシー教育」である。今後の社会においては、ネットワークを利用した情報交換が、大変重要になると考えられる。その基礎教育として、パソコン通信システムは大変役に立つ。本システムの運営は、教職員5名の委員会と、事務職員1名で行っている。1年間このシステムを運用した結果をここに報告する。

2. SITnetシステム

図1. に示すように、「SITnet」のホストコンピュータはEWS4800(メモリ:32MB、ディスク:1.3GB)である。また、このシステムは、同時アクセス25人程度である。大多数の学生は、計算センターのパソコン端末から本システムを使用するが、自宅・下宿などから電話回線を使用してアクセスする学生も増加している。

ソフトウェアはUNIX上で稼働する「ねっとばード」を使用している。以下に利用者向け機能を列記しておく。

- (1)オンラインマニュアル
- (2)電子メール
- (3)電子回覧板
- (4)電子掲示板
- (5)フリーソフト
- (6)電子会議室
- (7)オンライントーク
- (8)個人キャビネット
- (9)共有キャビネット
- (10)個人環境設定

Personal Computer Network System "SITnet"  
Yuichi Fukuda  
Shibaura Institute of Technology

3. 利用状況(1992年度)

昨年度の利用状況を以下に示しておく。

(1) 実利用者

① 学部学生	1107人
② 大学院生	34
③ 教職員	52
④ その他	53
合計	1246

(2) アクセス件数

72116件 (1日平均198件)

(3) 総接続時間

23544時間 (1日平均65時間)

(4) 書込み件数

① 電子掲示板	4472件
② 電子会議室	1383
③ フリーソフト	1558

4. 電子掲示板への書込み内容

掲示板の中で、内容が自由で、最も書込み件数の多い「情報広場」の書込み内容について、以下の12項目に分類した結果を示しておく。

(1) シスオペ宛メッセージ	26件
(2) 技術的質問・希望	119
(3) 技術的回答・情報	109
(4) システム・機器の異常・故障	38
(5) 一般連絡・情報	226
(6) 一般質問・希望	139
(7) 一般質問・希望への回答	27
(8) 意見	325
(9) お礼	61
(10) 不満・苦情	37
(11) 個人宛メッセージ	101
(12) 無駄話し	60

芝浦校舎・計算センターの端末 (72台)

大宮校舎・計算センターの端末 (146台)

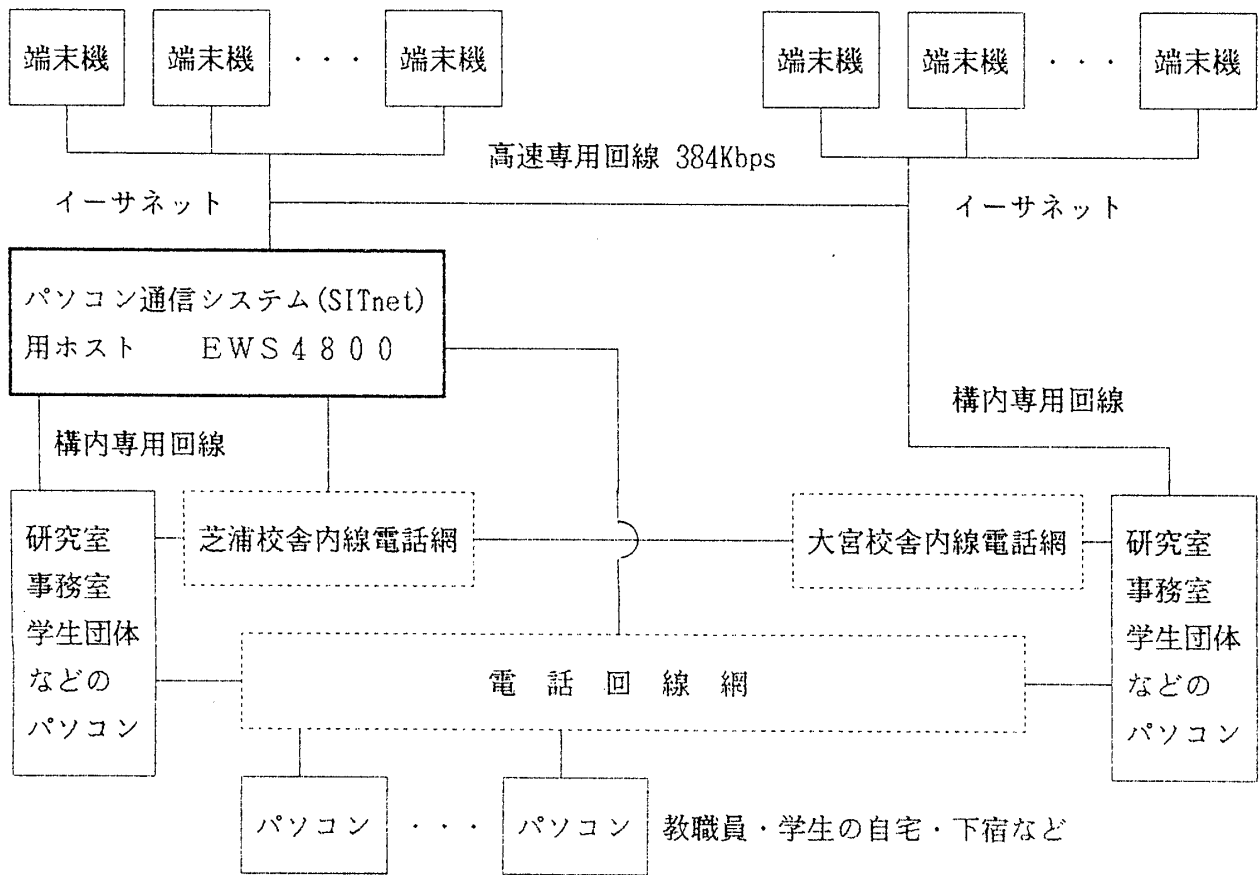


図1. 「SITnet」の接続図

表1. 利用状況 (1992年度) の比較

使用システム	実利用者数	利用件数
パソコン通信 EWS 1台	1246人	アクセス件数 72116
教育・研究用 EWS 20台	1354人	アクセス件数 107662
スーパーコン ピュータ 1台	928人	JOB件数 75292

### 5. コンピュータ利用技術の習得

本システムは授業時に簡単に紹介する他、毎週講習会を設定しているが、参加者は少なく、

その代わりに質問に来る学生が多い。本システムの利用により、学生の多くは、必要な時に、知識のある学生・教職員を探して質問し、ごく自然に情報処理技術を身に付けている。

表1に、教育・研究用の他システムとの利用状況を比較しておく。

### 6. おわりに

学生には、ピーク時 (15時~17時) にアクセスできないことがある、との不満があり、教員からも、本システムを授業中に使用したい、との希望が寄せられている。次期システムとして、120人程度の同時アクセス可能なシステムが要望されている。

### 参考文献

福田「SITnetシステム」1993年電子情報通信学会秋季大会